

# タブレットのきまり ゆ だ しょうがっこう 湯田小学校

がっこうからか だ 学校から貸し出されるタブレットには、いろいろな機能きのうがあり、上手じょうずに使うことで、次つぎのようなことができます。

- いろいろな情報じょうほうや興味きょうみあることに触れるなど、新たな学びあらいまなのきっかけにする。
- オンライン教材きょうざいなどを使い、自分のペースや理解りかいに応じて学習内容がくしゅうないようをえらぶ。
- 離れた場所はなばしょにいる人と、話し合いはなあをする。
- 災害さいがいなどで学校が休校きゅうこうになってしまっても先生や友達せんせいともだちとつながり、オンラインによる学習がくしゅうをする。

しかし、使い方つかいかたを間違えまちがると壊れたり、トラブルの原因げんいんとなったりするので、「タブレットのきまり」をきめます。このきまりを基本きほんに、自分で考えたり先生や家族と相談さうだんしたりしながら、タブレットを「安心・安全・快適あんしんあんぜんかいてき」に使いましょう。

## 1 使用場所しょうばしょ

がっこういえ つか 学校と家で使います。ただし、授業じゅぎょうに必要ひつようがあるとき、がっこういえがい ばしょ 学校や家以外の場所つかでも使えます。そのときは、紛失ふんしつや盗難とうなん、落下らっかによる破損はそんなどに、じゅうぶん 十分に気をつけましょう。

## 2 タブレットの扱いあつか

- 丁寧ていねいに使いましょう。（投げない、強く押さえない、水みずにぬらさない など）
- タブレットを持って走ったり、タブレットを操作そうさしながら歩いたりしないようにしましょう。
- 地面じめんに直接ちよくせつ置かないようにしましょう。
- つくった資料しりょう（写真しゃしんや動画どうがなど）やインターネットからダウンロードしたデータは、クラウドサーバほそんに保存ほぞんしましょう。
- 次のようなことは故障こしょうの原因げんいんになるので、しないようにしましょう。
  - ・ ストーブや日光にっこうの下など熱い所あつところに置く
  - ・ 湿気しっけの多い所おおところで使う
  - ・ 磁石じしやくを近づける
  - ・ 画面がめんを決められたペンや指ゆび以外がい（鉛筆えんぴつなど）で触れる
  - ・ 食べたり飲んだりしながら使う
  - ・ 紙かみやペンをはさんで、画面がめん（ふた）を閉じる

- インターネットサイトをみるには制限せいげんがかけられていますが、あやしいサイトはいに入ってしまったときにはすぐに退出し、先生や家族に報告ほうこくしましょう。

インターネットは正しく使えば学習がくしゅうを広めたり、生活を便利せいかつにしたりすることができますが、中にはあやしいサイトや、個人情報こじんじょうほうをぬすもうとする悪いインターネットサイトもあります。

学校から貸すタブレットでは、有害なサイトやSNS・ブログ、オンラインゲームなどをブロックしていますが、それに限らず、家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決め、自分や他人の個人情報こじんじょうほう（名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真、位置情報いちじょうほうなど）は、インターネット上じょうにあげないようにしましょう。

### 3 家で使うとき

- 登下校中はカバンから出さないようにしましょう。
- 明るい部屋で使うようにし、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。また、休けいきゅうをしながら使い、30分に一度は遠くを見るなど、目を休ませましょう。
- 寝る時こくの30分前には、使うのをやめるようにしましょう。
- 使う時間は、家の人とよく話し合い、決めましょう。
- 学校で使えるように、バッテリーの残量ざんりょうに注意しながら、充電じゅうでんをするようにしましょう。

### 4 個人情報保護のためにしてはいけないこと

- 他人のタブレットを勝手に操作したりしてはいけません。
- みんなで使うクラウドサーバなどに保存してある他人のデータを操作してはいけません。
- 勝手にカメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりしてはいけません。
- 授業で自分の写真や動画を撮りたいときは、他人のタブレットではなく自分のタブレットで撮ってもらうようにしましょう。

### 5 不具合や故障のとき

- タブレットやインターネットが使えなくなって、再起動さいきどうをしても元にもどらないときや、故障こしょう、紛失ふんしつだと思われるときは、学校では先生に、家では家族の人に伝えましょう。